

# Proofas

## サービス仕様書

(Web サイト表示崩れ・リンク切れ自動検知サービス)

第 1.1 版

2019/07/19

株式会社アールワークス

変更履歴

項	版数	変更年月日	変更内容
1.	1.0 版	2019 年 7 月 1 日	初版
2.	1.1 版	2019 年 7 月 19 日	2.5.2.2 一部文言を調整
3.			
4.			
5.			
6.			
7.			

※ 本サービスの仕様、及び、本書の記載事項は、予告なしに変更する場合がございます。

※ 本書に関するご質問やご不明な点がございましたら、お問い合わせください。

目次

<b>1. はじめに</b> .....	<b>4</b>
1.1. 本書の位置づけ.....	4
1.2. 関連文書.....	4
1.3. 日時表記について.....	4
1.4. 用語の定義.....	5
<b>2. サービス仕様</b> .....	<b>6</b>
2.1. 概要.....	6
2.2. 利用条件.....	6
2.3. スキャン機能.....	7
2.3.1. スキャン.....	7
2.3.1.1. 概要.....	7
2.3.1.2. 特徴.....	7
2.3.1.3. 結果の閲覧.....	7
2.3.1.4. 制約事項.....	8
2.4. 設定機能.....	9
2.4.1. ユーザ設定管理.....	9
2.4.1.1. ユーザ登録 (サインアップ).....	9
2.4.1.2. ユーザ設定.....	9
2.4.1.3. パスワードリセット.....	9
2.4.2. サイト設定管理.....	9
2.4.2.1. サイト登録.....	9
2.4.2.2. サイト設定.....	10
2.4.2.3. サイト無効化.....	10
2.4.2.4. リファレンス設定.....	10
2.4.2.5. スクリーン設定.....	10
2.4.2.6. スキャン範囲の設定.....	11
2.5. 提供プラン.....	12
2.5.1. プラン体系.....	12
2.5.2. プラン変更.....	13
2.5.2.1. 変更可能なプラン.....	13
2.5.2.2. プラン変更における制約.....	13
2.5.2.3. プレミアムプランのカスタマイズについて.....	15
2.5.3. 月間スキャン回数.....	15
2.6. 利用方法.....	16

2.6.1.	利用開始～プラン切り替えの流れ	16
2.6.2.	利用環境	17
2.7.	データ	18
2.7.1.	本システムが保持するデータ	18
2.7.1.1.	登録情報	18
2.7.1.2.	解析情報	18
2.7.2.	データの取り扱い	19
2.7.3.	削除ルール	19
2.7.3.1.	スキャン結果	19
2.7.3.2.	サイト	19
2.8.	セキュリティ対策	20
2.8.1.	インフラ	20
2.8.2.	ソフトウェア	20
2.9.	サポート	21
2.9.1.	サポート内容	21
2.9.2.	サポート窓口	21
2.9.3.	営業窓口	21
2.10.	ご意見・ご要望	22
<b>3.</b>	<b>サービスレベル</b>	<b>23</b>
3.1.	サービス提供条件	23
3.2.	ソフトウェア動作	23
3.3.	インフラ	23
3.3.1.	メンテナンス	23
3.3.2.	障害対応	23
3.4.	その他	24

## 1. はじめに

### 1.1. 本書の位置づけ

本書は、株式会社アールワークス(以下、当社)が、Proofas(Web サイト表示崩れ・リンク切れ自動検知サービス)を提供するうえでのサービス仕様をまとめたものです。本書は、以下の方を想定しています。

- (1) 本サービスの利用をご検討されている方
- (2) 本サービスの契約が成立して利用を開始されている方

### 1.2. 関連文書

- (1) Proofas サービス 利用規約
- (2) Proofas サービス パンフレット
- (3) Proofas オンラインマニュアル
- (4) Proofas 技術仕様書

### 1.3. 日時表記について

特筆しない限り、本書内の日時はすべて日本標準時 (JST) で表記します。

## 1.4. 用語の定義

(1) 対象 Web サイト

本サービスを利用してスキャンする対象の Web サイトを言います。

(2) 利用者

無償サービスの利用申込を完了した法人を言います。利用者は、対象 Web サイトを所有している、又は、対象 Web サイトの所有者から当該 Web サイトの管理を委託されているものとします。

(3) お客様

有償サービスの利用申込を完了した法人を言います。お客様は、対象 Web サイトを所有している、又は、対象 Web サイトの所有者から当該 Web サイトの管理を委託されているものとします。

(4) 解約

お客様が有償サービスの利用を終了することを言います。解約時には、無償サービスのフリープランの利用契約が自動で成立するものとします。

(5) 退会

利用者又はお客様が、有償・無償問わず本サービスの利用を終了することを言います。

(6) リファレンス

レイアウト崩れチェック時の比較元となるスキャン結果のことを言います。

(7) 本システム

本サービスの提供環境のことを言います。

## 2. サービス仕様

### 2.1. 概要

本サービスでは、対象 Web サイトの中から網羅的にコンテンツを見つけ出して、それぞれのコンテンツに対して意図通りの状態かどうかをチェックすることができます。コンテンツ更新時に起こりがちなリンク切れやレイアウト崩れを発見し、わかりやすい UI で修正ポイントにいち早くアクセスすることができます。

### 2.2. 利用条件

#### (1) 前提条件

- ① 本サービスでは、対象 Web サイトを再帰的にスキャンするため、スキャン実行中は対象 Web サイトへの集中的なアクセスが発生する可能性があります。
- ② 本サービスでスキャンする Web サイトは、利用者又はお客様が管理する Web サイトであることとします。

#### (2) お客様の利用回線

- ① インターネット回線からのアクセスを前提としております。
- ② ファイアウォールの設定によって、当サービスをご利用いただけない場合があります。このような場合、ファイアウォール設定を変更いただくことによってご利用が可能になります。
- ③ 当社は、インターネット回線事業者・ISP の都合によりシステム利用に支障が発生した場合の責任を負わないものとします。

#### (3) 契約条件

「Proofas サービス利用規約」の定める通りとします。

## 2.3. スキャン機能

ここでは、本サービスが提供する機能について記載しています。

### 2.3.1. スキャン

#### 2.3.1.1. 概要

サイトスキャンを実行すると、対象 Web サイトの URL を起点に再帰的にリンクを辿ります。そしてそれぞれの応答チェックを行い、HTML ページを見つけた場合には画像比較によるレイアウト崩れチェックを行います。レイアウト崩れチェックは、リファレンスとして予め取得したスクリーンショットを基準として、スキャン時点で取得したスクリーンショットとの間で画像比較を行います。

#### 2.3.1.2. 特徴

スキャンに際して、対象 Web サイトにアクセスするブラウザの表示幅を設定することにより、レスポンス対応サイトのチェックが可能です。また、デフォルトの状態では、対象 Web サイトの URL に含まれているものと同一の FQDN が含まれる URL のみをスキャン範囲としますが、外部サイトの FQDN まで範囲を広げる、パターンに合致する URL のみをスキャン対象とする、またはスキャン対象から除外することができます。

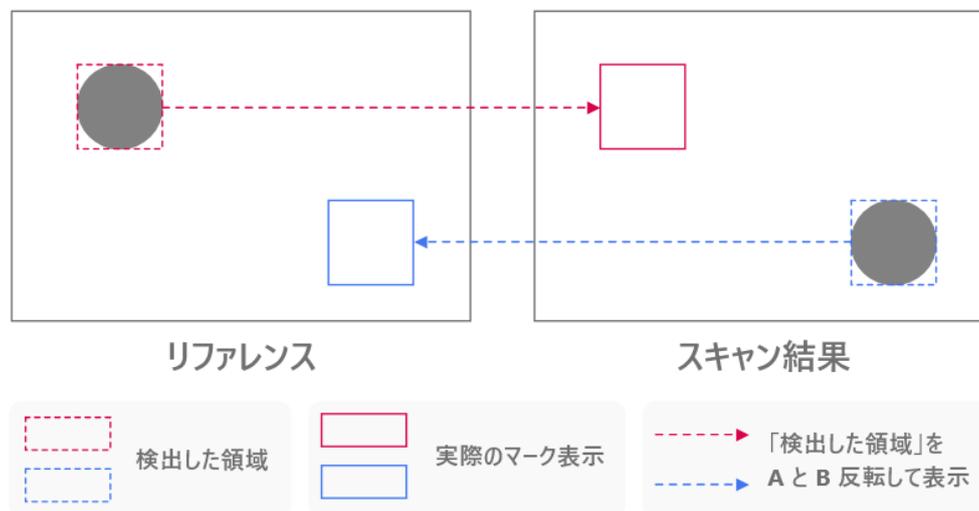
#### 2.3.1.3. 結果の閲覧

スキャン処理の実行完了後、スキャンの実行結果を閲覧することができます。コンテンツ毎のチェック結果を一覧表示できる他、コンテンツ毎の結果の詳細を閲覧できます。

一覧表示では、パスや HTML ページのタイトル、コンテンツタイプ (HTML, PNG 等) 等をキーワードで検索してフィルタすることができます。

リンクチェックの結果では、リンク元とリンク先の関係性を含めて見るすることができます。

レイアウト崩れチェックの結果では、以下の図のように、レイアウトが崩れている可能性がある箇所にマークをつけて見ることができます。（「レイアウト崩れ箇所のマーク表示」機能を提供するプランに限ります。プランごとの提供有無は「2.5.1 プラン体系」をご参照ください。）



#### 2.3.1.4. 制約事項

他の利用者またはお客様が登録済みの URL は重複して登録できません。

対象 Web サイトは、本システムからのアクセスが許可されている必要があります。（2.6.2 利用環境参照）

## 2.4. 設定機能

### 2.4.1. ユーザ設定管理

#### 2.4.1.1. ユーザ登録（サインアップ）

サインアップ画面からユーザ登録を行うことで、本サービスを利用開始することができます。サインアップの時点では以下の情報を入力する必要があります。

- メールアドレス
- パスワード

#### 2.4.1.2. ユーザ設定

ユーザ登録後、サインインした状態で次の情報を編集することができます。

- パスワード
- 言語
- タイムゾーン
- レイアウト崩れチェックに適用するブラウザ表示幅の設定（2.4.2.5 スクリーン設定）

#### 2.4.1.3. パスワードリセット

パスワードを忘れた場合にパスワードリセットを行うことができます。

### 2.4.2. サイト設定管理

#### 2.4.2.1. サイト登録

対象 Web サイトを新規に登録する際、以下の項目を入力します。

- Web サイト名
- Web サイト URL
- レイアウト崩れチェックに適用するブラウザ表示幅の設定（2.4.2.5 スクリーン設定）

### 2.4.2.2. サイト設定

サイト登録時に入力した項目に加え、以下の項目を設定可能です。

- スキャン時のアクセス間隔
- サイトアクセス時のタイムアウト
- レイアウトチェック異常判定しきい値

設定の初期値は以下の表のとおりです。

設定項目	初期値
スキャン時のアクセス間隔	1 秒
サイトアクセス時のタイムアウト	2 秒
レイアウトチェック異常判定しきい値	75%

### 2.4.2.3. サイト無効化

サイトを無効化することができます。無効化状態のサイトは「2.7.3.2 サイト」に記載のルールに従って削除されますが、削除前であれば再度有効化することができます。

### 2.4.2.4. リファレンス設定

リファレンスは以下の 2 つの方法で設定することができます。

- 対象 Web サイトをスキャンし、スキャン時点の状態をリファレンスとする
- 過去のスキャン結果をリファレンスとする

### 2.4.2.5. スクリーン設定

スクリーン設定では、レイアウトスキャン時にスキャン対象 Web サイトにアクセスするブラウザの表示幅（と任意の名称）を登録・編集することができます。

次の 2 種類の設定があります。

- スクリーン名とスクリーン幅の定義（スクリーン定義）
- サイト毎にどのスクリーンの定義を利用するかの紐づけ（スクリーン設定）

スクリーン定義は登録数の上限はありませんが、スクリーン設定はプランに応じて上限数が設定されています。なお、スクリーン定義には以下のプリセットが予め登録済みです。プリセットは削除や非表示にすることができません。

- Desktop - 1024px
- Tablet - 768px
- Mobile - 375px

#### 2.4.2.6. スキャン範囲の設定

スキャン実行の際に、サイト内で検出したリンクを辿ってアクセスする範囲を設定することができます。設定可能な項目は以下の通りです。

- スキャン範囲に含める FQDN
- スキャン範囲のフィルタ(URL パターン)

スキャン範囲のフィルタでは、URL パターンをワイルドカードで指定することができます。URL パターンに合致する URL のみをスキャン対象とするか、スキャン対象から除外するかのいずれかを選択することができます。

## 2.5. 提供プラン

### 2.5.1. プラン体系

本サービスは、料金の異なる以下のいずれかのプランを適用して提供されます。利用開始時にはスタータープランが適用されます。各プランの料金および月間スキャン回数追加購入料金については、サービスサイトに記載します。

プラン名	スターター	フリー	スタンダード	プレミアム
対象 Web サイト登録数	1 サイトまで	1 サイトまで	5 サイトまで	(カスタマイズ)
スキャン時のアクセス間隔	固定 (※2)	固定 (※2)	可変	可変
サイトアクセス時のタイムアウト	固定 (※2)	固定 (※2)	可変	可変
サポート	○(※1)	○(※1)	○(※1)	○(※1)
レスポンスサイトチェック	3 スクリーン	1 スクリーン	3 スクリーン	(カスタマイズ)
過去のスキャン結果と比較する	○	×	○	○
インクリメンタルサーチ	○	×	○	○
レイアウト崩れ箇所のマーク表示	○	×	○	○
スキャン範囲に含める FQDN	○	×	○	○
スキャン範囲のフィルタ(URL パターン)	○	×	○	○
ログ保持数(サイト毎)	無制限	1 件	10 件	(カスタマイズ)
月間スキャン回数(サイト毎)	無制限	1 回	10 回	(カスタマイズ)
月間スキャン回数(サイト毎) 追加購入	×	×	○	×
月間スキャン回数(サイト毎) 繰越	×	×	○ (※3)	○ (※3)

※1 詳細は 2.9.1 サポート内容に記載します。

※2 「2.4.2.2 サイト設定」に記載の初期値で固定されます。

※3 「2.5.3 月間スキャン回数」に記載のルールに従います。

## 2.5.2. プラン変更

### 2.5.2.1. 変更可能なプラン

ご利用中のプランから他のプランへは、次の表のとおりに変更することができます。

		変更後			
		スターター	フリー	スタンダード	プレミアム
変更前	スターター	-	30日経過後 自動変更(※1)	○ (※2)	○ (※2)
	フリー	×	-	○ (※2)	○ (※2)
	スタンダード	×	○ (※2)	-	○ (※2)
	プレミアム	×	○ (※2)	○ (※2)	-

※1 毎日午前 9:00 に適用

※2 毎月 1 日午前 9:00 に適用

### 2.5.2.2. プラン変更における制約

#### (1) Web サイト登録数が変化する場合

該当するケース

- スタータープランからスタンダードプラン、プレミアムプランに移行する場合
- フリープランからスタンダードプラン、プレミアムプランに移行する場合、またはその逆の場合
- スタンダードプランからプレミアムプランに移行する場合、またはその逆の場合
- プレミアムプランでカスタマイズ内容を変更する場合

制約

プラン変更前の 登録済みサイト数の例	プラン変更後の 上限数の例	動作
1	5	登録済みサイトをそのままご利用いただけます
5	1	登録が古い順にサイト情報が 4 つ削除されます

#### (2) スキャン時のアクセス間隔/サイトアクセス時のタイムアウトが固定になる場合

該当するケース

- プレミアムプランまたはスタンダードプランを解約する場合（フリープランでの利用を継続する場合）

制約

- ウェイト/タイムアウト値が本サービスの初期値で上書きされます。
- ウェイト/タイムアウト値が変更できなくなります。

### (3) レスポンシブサイトチェックで利用可能なスクリーン数が増える場合

該当するケース

- スタータープランからスタンダードプラン、プレミアムプランに移行する場合
- フリープランからスタンダードプラン、プレミアムプランに移行する場合、またはその逆の場合
- スタンダードプランからプレミアムプランに移行する場合、またはその逆の場合
- プレミアムプランのカスタマイズ内容を変更する場合

制約

プラン変更前の スクリーン数の例	プラン変更後の スクリーン上限数の例	スクリーン 設定追加	スクリーン 設定削除	スキャンの動作
3	1	×	○	スクリーンの登録順に上限数まで使われます。
1	3	○	○	登録済みスクリーンがすべてスキャンに使われます。

### (4) スキャン範囲に含める FQDN の指定機能が無効になる場合

該当するケース

- プレミアムプランまたはスタンダードプランを解約する場合（フリープランでの利用を継続する場合）

制約

- 設定値を無視してスキャンが実行されます。

### (5) スキャン範囲のフィルタ(URL パターン)の指定機能が無効になる場合

該当するケース

- プレミアムプランまたはスタンダードプランを解約する場合（フリープランでの利用を継続する場合）

制約

- 設定値を無視してスキャンが実行されます。

### (6) ログ保持数が減少する場合

該当するケース

- プレミアムプランを解約する場合（フリープランでの利用を継続する場合）(※)
- スタンダードプランを解約する場合（フリープランでの利用を継続する場合）
- プレミアムプランからスタンダードプランに変更する場合 (※)

※ スタンダードプランまたはフリープランのログ保持数より多く保持している場合

制約

- 別途記載するルール(2.7.3.1 スキャン結果)に基づき、ログ保持数を超えたログを削除します。

## (7) 月間スキャン回数が減る場合

該当するケース

- プレミアムプランを解約する場合（フリープランでの利用を継続する場合）（※）
  - スタンダードプランを解約する場合（フリープランでの利用を継続する場合）
  - プレミアムプランからスタンダードプランに変更する場合（※）
- ※ カスタマイズによって、ログ保持数を変更先プランより多くしている場合

制約

- プラン変更前の月間スキャン回数の残数は 2.5.3 月間スキャン回数の記載に従って繰り越されます。

### 2.5.2.3. プレミアムプランのカスタマイズについて

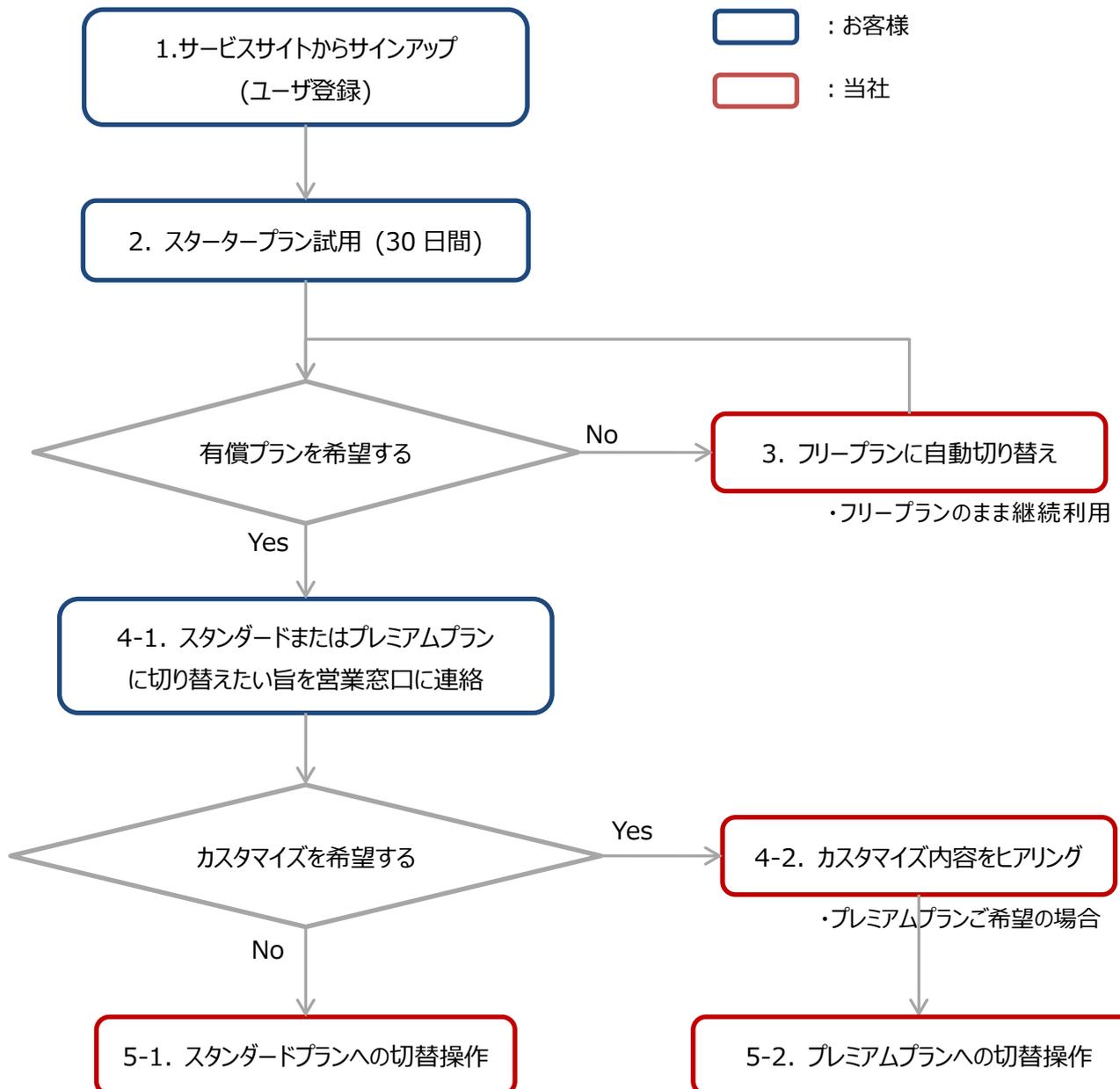
お客様と打ち合わせの上でカスタマイズ可能な項目(2.5.1 プラン体系参照)を調整し、料金を決定します。

### 2.5.3. 月間スキャン回数

- プラン毎に決められたスキャン回数が、毎月サイト毎に付与されます。
  - この回数分、スキャンを実行することができます。
- スキャン回数は、サイト毎に追加購入することができます。購入したスキャン回数は当月のスキャン回数に加算されます。(スタンダードプランの場合のみ)
- スキャン回数はスキャンを実行する毎に消費され、当月の残り回数は翌月に繰り越されます(フリープランを除く)。また、翌々月には繰り越されません。
  - スキャン回数は繰り越した分から先に消費されます。
  - プランが変更となる月は、プラン変更が適用された後に繰越処理が行われます。(処理時点の当月分を繰り越した上で、当月分は新しいプランの初期値で上書きされます。)
  - 変更前のプランにかかわらず、フリープランに変更される際には、その時点で月間スキャン回数がリセットされます。リセット時には、繰越分が消失し、当月分はフリープランの初期値に上書きされます。

## 2.6. 利用方法

### 2.6.1. 利用開始～プラン切り替えの流れ



## 2.6.2. 利用環境

- 対象 Web サイト
  - インターネット経由で、以下の IP アドレスから HTTP または HTTPS でのアクセスが許可されていること
    - ✓ 35.200.2.120
    - ✓ 34.85.39.212
- 本サービスの管理画面
  - 本サービスの管理画面には以下のサービスサイトからアクセスできます。

サービスサイト	<a href="https://www.proofas.com">https://www.proofas.com</a>
---------	---

- 本サービスの管理画面へアクセスするブラウザ
  - Google Chrome バージョン 73.0 以上
  - 画面解像度が横 1280、縦 1024 px 以上

## 2.7. データ

### 2.7.1. 本システムが保持するデータ

#### 2.7.1.1. 登録情報

本システムでは、利用者またはお客様が入力する以下のデータを保持します。

- ユーザ情報
  - メールアドレス
  - パスワード
  - 言語
  - タイムゾーン
- スキャン設定
  - アクセス先に関する情報(サイト名、URL)
  - ページ毎アクセスに関する情報(スキャン時のアクセス間隔、サイトアクセス時のタイムアウト)
  - スキャン時のブラウザ画面幅(スクリーン名、スクリーン幅)
  - レイアウトチェックの判定閾値
  - スキャン範囲に関する設定(スキャン範囲に含める FQDN、スキャン範囲のフィルタ)

#### 2.7.1.2. 解析情報

本システムでは、利用者またはお客様の利用によって発生する以下のデータを保持します。

- スキャン結果
  - サイト内コンテンツに関する情報(タイトル、パス)
  - スクリーンショット
  - リンクチェックの結果(結果[OK/NG]、応答コード、コンテンツ種別、リンク先)
  - レイアウトチェックの結果(結果[OK/NG]、一致率、スクリーンショットの差分情報)
  - レイアウトチェックに必要となるデータ(スクリーンショットから生成するマスク画像)
- 匿名の分析データ
  - レイアウトチェックの画像処理において、システムが学習するデータ
  - 利用状況を分析した結果得られるデータ (利用者またはお客様固有の情報を含まない)

## 2.7.2. データの取り扱い

サービス利用中、適用されている料金プランに応じて、「2.7.3.1 スキャン結果」に記載するルールに基づいて「スキャン結果」を削除します。

適用される料金プランが変更となる際には、「2.5.2.2 プラン変更における制約」および「2.7.3.1 スキャン結果」に記載するルールに基づいて「スキャン設定」「スキャン結果」の一部を削除します。

利用者またはお客様が退会するとき、利用中に入力もしくは生成したデータのうち、解析データの「匿名の分析データ」を除いたすべてのデータを削除します。

上記の理由で削除したデータは、処理後は復旧できません。

## 2.7.3. 削除ルール

### 2.7.3.1. スキャン結果

毎日 0:00 から 2 時間毎に削除処理が実行されます。削除処理が実行されたタイミングで以下のいずれかを満たす場合に、該当するスキャン結果が削除されます。

- ご利用中のプランで定められた「ログ保持数」を超えるスキャン結果
- 過去のリファレンスと比較したスキャン結果

### 2.7.3.2. サイト

毎日 0:00 時点で無効化(2.4.2.3 サイト無効化)状態のサイトが削除されます。その際には、対象 Web サイトに紐づくスキャン結果等も併せて削除されます。

## 2.8. セキュリティ対策

本サービスではセキュリティに関して以下のような対策を行います。

### 2.8.1. インフラ

本サービスは、Google Cloud Platform (以降 GCP)で稼働しています。インフラのセキュリティについては、GCP の各種機能を利用して対策を行います。

本サービスを構成するシステムの外部との通信は、すべて SSL 等により暗号化されています。また、外部から直接的なアクセスが必要のない通信はアクセス制御によって遮断しています。

### 2.8.2. ソフトウェア

本サービスでは、以下のソフトウェア、ライブラリを利用しています。これらを含む、本サービスを構成するソフトウェア、ライブラリ群については、動作確認がとれた最新版を利用することによって、セキュリティの対策を行います。

- Selenium WebDriver
- Google Chrome

また、本サービスを構成するソフトウェアのうち、独自に開発した部分については、Web アプリケーションおよびネットワークのレベルで脆弱性の診断を行っています。診断結果を踏まえ、適宜対策を含めたアップデートを行うことによって、セキュリティの対策を行います。

## 2.9. サポート

本サービスをご利用のお客様には、ご利用中のプランに応じて以下のサポートを提供します。

### 2.9.1. サポート内容

ご利用中のプランに応じて、以下のサポートを提供します。

サポート内容	スターター	フリー	スタンダード	プレミアム
プラン変更手続きに関するお問い合わせ	○	○	○	○
本サービスの障害に関するお問い合わせ	△ (※1)	△ (※1)	△ (※1)	○
操作方法に関するお問い合わせ	△ (※2)	△ (※2)	△ (※2)	○

※1 サービスサイトで障害情報を確認いただけます。

※2 オンラインマニュアルをご用意しております。

### 2.9.2. サポート窓口

内容	説明
受付方法	メールでの受付（宛先 <a href="mailto:support@proofas.com">support@proofas.com</a> ） ※ プレミアムプランの窓口は別途お知らせします
受付時間	24 時間 365 日
対応時間	当社営業日 10:00～18:00 上記時間帯以外は翌営業日対応となります。 祝祭日、年末年始期間を含む当社休業日は除きます。
受付内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本サービスの障害に関するお問い合わせ</li> <li>● 操作方法に関するお問い合わせ</li> <li>● その他</li> </ul>

### 2.9.3. 営業窓口

内容	説明
受付方法	メールでの受付（宛先 <a href="mailto:rw-sales@rworks.jp">rw-sales@rworks.jp</a> ）
受付時間	24 時間 365 日
対応時間	当社営業日 10:00～18:00 上記時間帯以外は翌営業日対応となります。 祝祭日、年末年始期間を含む当社休業日は除きます。
受付内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>● プラン変更手続きに関するお問い合わせ</li> </ul>

## 2.10. ご意見・ご要望

操作方法や機能に関するご意見・ご要望を受け付けています。(※)

受付窓口は以下の表のとおりです。

内容	説明
受付方法	メールでの受付（宛先 feedback@proofas.com）
受付時間	24 時間 365 日
対応時間	当社営業日 10:00～18:00 上記時間帯以外は翌営業日対応となります。 祝祭日、年末年始期間を含む当社休業日は除きます。
受付内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 操作方法や機能に関するご意見・ご要望</li> </ul>

※ ご要望のとおり機能追加や機能改善することをお約束するものではありません。

## 3. サービスレベル

### 3.1. サービス提供条件

- (1) 本サービスは 24 時間 365 日(サービスの停止期間を除く)の時間帯で提供します。
- (2) サービスの安定稼働ならびに維持を目的としたメンテナンスを行います。メンテナンス中は、サービスを一時的に停止または、アクセス制限される場合があります。
- (3) メンテナンスに伴うサービス停止情報やサービスの更新情報等の連絡は、サービスサイトにて通知します。
- (4) サービス用設備の障害発生によりサービス提供に必要なデータが消失した場合、最大 72 時間前までのデータにリストアします。

### 3.2. ソフトウェア動作

- (1) 各種設定変更は、管理画面から更新を行ったタイミングで反映します。
- (2) スキャンに要する時間は対象 Web サイトの構成により異なります。

## 3.3. インフラ

### 3.3.1. メンテナンス

- (1) Web アプリケーションのアップデート対応、サービス提供環境の OS やミドルウェアのパッチ適用/アップデート対応については当社にて適用の判断を行い、必要に応じて実施いたします。
- (2) サービス停止を伴うメンテナンスを行う場合には、原則として 3 営業日前までにサービスサイトにて通知いたします。ただし、緊急時などやむを得ない場合は、この限りではありません。

### 3.3.2. 障害対応

本サービスが稼働する設備は当社にて監視運用を行っております。万一、サービス用設備に障害を検知した場合、下記の対応を行います。

- (1) サービス用設備に障害を発見した場合、緊急のサービス停止を実施する場合があります。
- (2) 緊急と判断した場合には、事前にお客様に通知することなく、サービスの全部または一部を停止することがあります。

### 3.4. その他

- (1) 資料の提出等、お客様個別の依頼には対応しないものとします。
- (2) お客様の要件にあわせた個別機能の追加は実施しないものとします。
- (3) お客様の過失により消失したデータ(本サービス上に保存されるすべてのデータ)の復旧サービスは提供いたしません。
- (4) アクセスログ、操作ログ、エラーログなどのログの開示、提供はいたしません。
- (5) 当社が取得している個人情報に関する公的機関の認証等については、当社ウェブサイト-個人情報保護方針のページ (<https://www.rworks.jp/privacypolicy/>) に記載の通りです。